



シルバー高島

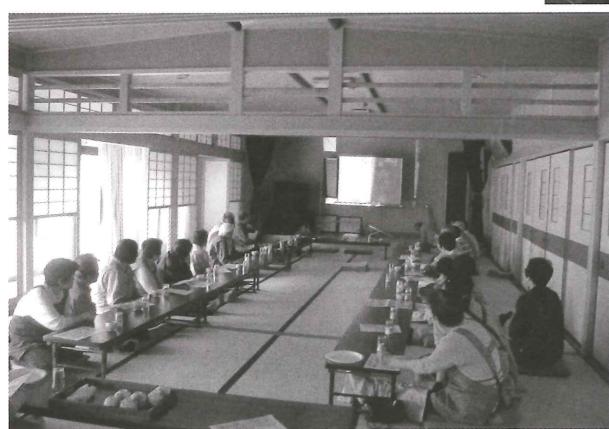
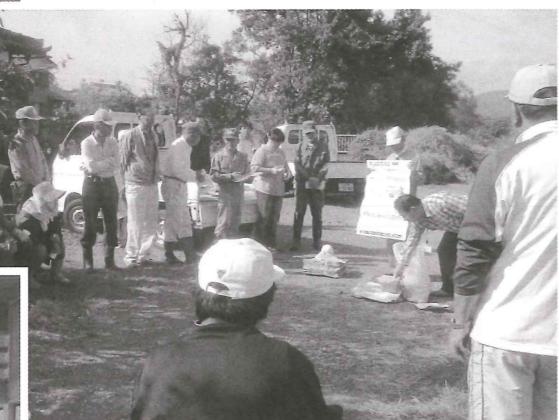
発行／公益社団法人高島市シルバー人材センター 広報部会 滋賀県高島市勝野215 TEL (0740)36-8191 FAX (0740)36-8010

子育て支援フェスティバル in 東近江市



滋賀県下のシルバー人材センターで、3年前より開催されております“子育て支援フェスティバル”に、今年は高島市シルバー人材センターも参加しました。

地区名	区・自治会数	学習会実施済数
マキノ	32	15
今津	49	10
朽木	22	12
安曇川	39	12
高島	35	11
新旭	26	4
合計	203	64



地区的清掃活動の後や
グランドゴルフの機会など
屋外でも学習会をしています。

環境学習会 進捗状況 —ごみ減量大作戦—

平成23年度の事業として、高島市との協働提案事業「紙ごみ減量環境学習会」を市内各区長・自治会長・環境推進員の方々の協力のもと、実施いたしております。10月10日までの地区別進捗状況は次の通りです。ごみ減量の進捗状況については「広報たかしま」10月号に掲載されているとおりです。

会員の皆様も各地域において紙をごみ袋に入れるのではなく、分別して資源として実践し、PRに努めて頂くようお願いいたします。

新入会員のお知らせ

H23年9月13日までの入会者（敬称略）

氏名	連絡所名	地区(班)名
岡見 徹	安曇川	広瀬・安曇
大橋 明子	安曇川	青柳
浅野繁男	安曇川	広瀬・安曇
黒川 正	北部	マキノ(西)
伊藤明之	北部	今津(南)
田中和子	新旭	旭・針江・深溝

会員数

H23年9月13日現在

地区名	男	女	合計
安曇川	70	44	114
マキノ	71	10	81
今津	74	25	99
朽木	21	14	35
高島	54	27	81
新旭	72	44	116
合計	362	164	526

会員募集

シルバー人材センターでは、高齢者にふさわしい仕事を家庭・企業・公共団体から引き受け元気に働いています。掃除、除草、草刈り、植木の手入れ、太工仕事、ペンキ塗り、剪定、毛筆筆耕、障子・ふすま張り、モップ掃除などです。会員の加入を募集しています。

また屋外では、車の陰から道路を横断する危険性について研修し、改めて交通安全への認識を高めました。

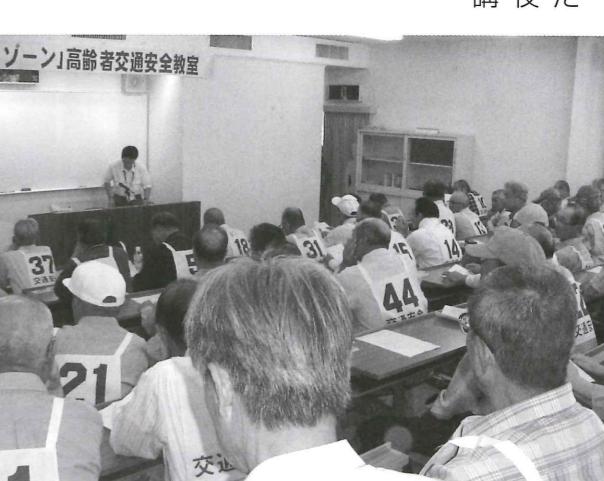
夜間視認性

夜間ににおける車からの視野の違いを、服の色で実験します。白や黄色の服は見えやすく、黒い服の場合でも反射材を使うと視野が飛躍的に上がることがわかりました。

9/28(水) 高齢者交通 安全教室

湖西自動車教習所で、高齢者の交通安全教室が開かれ、シルバーから安全適正就業委員と運転業務に携わる会員約20名が参加しました。認知機能検査をした後、飲酒運転体験と夜間の視野についての講習がありました。

9/28(水) 飲酒運転



10/1 (土)

大津市シルバー人材センター連合会では、数年前より女性会員職域開発検討委員会を立ち上げ、女性会員の入会促進や活性化を促しております。「介護支援」や「子育て支援」など、また従来の除草や草刈等いろいろ研修していく、生きがいのある活動となればと思います。女性会員の皆さん、錢太鼓も短い練習期間の中出演しました。

露しませんか？ ご参加お待ちしております。

会員手作りのぽん菓子や綿菓子には、かわいい子ども達の列があり、手品はタネあかしに一生懸命の子どもが何人も取り組みました。その他、色とりどりのバラの折り紙教室も実施し、女性部会委員による錢太鼓も短い練習期間の中出演しました。

滋賀県シルバー人材センター連合会では、数年前より女性会員職域開発検討委員会を立ち上げ、女性会員の入会促進や活性化を促しております。「介護支援」や「子育て支援」など、また従来の除草や草刈等いろいろ研修していく、生きがいのある活動となればと思います。女性会員の皆さん、錢太鼓も短い練習期間の中出演しました。

女性会員の皆さん、錢太鼓を練習して今後施設などでボランティアとして披露しませんか？ ご参加お待ちしております。

10/1 (土)

一栗ご飯をもとめて行列が…

一大忙しの女性部会のみなさん

協力 手 品……采野篤雄さん（今津）
ぽん菓子……松本孝治さん（今津）

女性部会 委員長 白崎和枝（高島）
副委員長 八田秋乃（安曇川）
山下富栄（朽木）



9/28(水) 夜間視認性

栗ご飯は1時間足らずで完売と、大変好評でした。

今後も、女性部会の活動に、ご協力ををお願い致します。

大津市シルバー人材センターより設立30周年記念事業に出店依頼を受け、マキノの栗でご飯を炊き、手作りのひょうたんや手芸品・色紙の壁掛け等を販売致しました。

栗ご飯は1時間足らずで完売と、大変好評でした。

今後も、女性部会の活動に、ご協力ををお願い致します。

10/1 (土)

栗ご飯をもとめて行列が…

一大忙しの女性部会のみなさん

協力 手 品……采野篤雄さん（今津）
ぽん菓子……松本孝治さん（今津）

女性部会 委員長 白崎和枝（高島）
副委員長 八田秋乃（安曇川）
山下富栄（朽木）



ピックランドには早生から晩生まで約1万本以上の栗の木があり、このシーズンは毎日大量の栗の実が落ちます。放つておくと傷むだけでなく、サルに食べられます。しまったため、観光客の来ない園にシルバーの会員が出向き、1日6人体制で栗の実を集めて回っています。

「今年は実の成長期に雨が多く降りましため、大粒の実が多いそうで、作業中もあった、あった!」という声が作業を見ついた時のうれしさは格別」「豊かな環境で仕事ができるのは幸せ」といった感想が聞かれました。(広報 石角)



～シルバーは元気いっぱい～

遺跡発掘現場を訪れて!!



台風一過のあと現場(安曇川:天神畠・上御殿遺跡)に行きましたが、作業の終了した場所に大きなビニールシートが張ってあり、発掘済の現場にはたくさんの水が溜まり、取り除くのに約3時間かかったとの事でした。その後、本来の作業に取り掛かりましたが、田んぼの中の



仕事ゆえ足元が悪く、道具や長靴に土が付着し、とても作業が困難に見受けられました。

男性2名、女性5名の7名の会員が分担をうまく仕分けしながら、とてもスムーズに作業を進めていました。これぞ共働・共助のスローガン通りの作業風景だと、嬉しく感じました。(広報 井上)

シニア就業支援プログラム事業

55歳からの新たな“生きがい”さがし!

●講習会のご案内

講習会	実施日	時間	場所	定員
障子張り替え	11月15日(火)	9:00~11:30 (集合 8:45)	今津老人福祉センター	20名
障子張り替え	11月24日(木)	9:00~11:30 (集合 8:45)	安曇川勤労青少年ホーム	20名
剪定	12月 7日(水)	9:00~12:00 (集合 8:45)	市立高島保育園	20名

対象者:55歳以上の人ならどなたでも!

参加ご希望の方は、シルバー本部までお申込みください。

TEL 36-8191

参加
無料



シルバーの活動を広く市民の方に知つてもらい、シルバー事業の普及を図ることを目的として、毎年10月に行なっています。今年は228名の会員の参加があり、駅前や市役所周辺など、高島市の玄関口になる場所を重点的に清掃しました。

ごみ拾いだけでなく、植木の刈り込みや除草・草刈りも行ない、市内が気持ちよくなりました。参加していただいた会員の皆さん、ご苦労様でした。



拾ったごみは
285袋

10/19
(水)

シルバー環境美化の日

—県下一斉ボランティア—

あああめの一品



俳句

・色褪せぬ
・あちこちで
勾玉眺め
土器掘りあげて
古墳時想う
暑さ忘れる

安曇川 小島 玉枝

発掘の仕事中にふと思いを感じた句です。

広報部会

ヤーコンのきんぴら

晩秋にかけて「農協」や「道の駅」でよく見かけるヤーコンを使った料理をマキノ町石庭の野崎季乃さんに紹介していただきました。

以前、ひびきあい活動として、マキノ中学で生徒さんたちと一緒に作られたそうです。

ヤーコンは食物繊維やミネラル、ポリフェノールなどが多く、現代の食生活に有用な野菜として注目され、高島市でもよく作られています。

サラダやかき揚げも美味しいそうです。サラダには、さっと茹でるか、生でもOKです。

〈材料〉 6~8人分

ヤーコン	200 g
にんじん	50 g
ごま油	小さじ1
サラダ油	小さじ2
白ごま	大さじ1
調味料	
酒	25 cc
砂糖	大さじ1
みりん	大さじ1
しょうゆ	大さじ2



〈作り方〉

①ヤーコンは洗って皮をむき、マッチ棒より少し太めの4cmの長さに切り、水につけアク抜きする。ザルに上げて、水切りする。にんじんもヤーコンと同じように皮をむき、同じ大きさに切る。

②フライパンにごま油、サラダ油を入れて熱し、ヤーコン・にんじんを強火で炒める。野菜がしんなりしたら、調味料を加え再度炒める。ヤーコンから水気が出るので、途中で野菜をザルに上げ、残った煮汁を半分量になるまで煮つめる。

野菜を戻し、煮汁にからませる。

③仕上げに白いりごまを加えて、皿などに広げて冷ます。

※余熱で火が通り過ぎることなく、シャキッとした歯ざわりが残る。

又、シリーズ的に会員皆さんの「私の健康法」と題して掲載させていただきます。皆さんいろいろな健康法を教えて下さい。今回作品をお寄せ頂きました皆様、本当にありがとうございました。

歌・俳句・川柳や作品の写真などで結構です。「広報役員・連絡所・本部へお届け下さい。」お待ちしております。

原稿募集!

編集後記

日々の生活に変化があつても、前向きに残りの人生を高島市シルバーの仕事に頑張りたいものです。(会員数が大勢でメンバー全員に仕事が行きわたるかどうか...)今の若い世代が我々の年代になつた時は:と思うと、(日本経済の低迷等)気掛かりですが、これから先もシルバーのメンバーの方々と共に働き、楽しい日々を送りたいと思います。